



ふくろう通信



第32号

2014年 1月1日

自然博物館 ねいの里



新年を迎えて

富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏

皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年は、私が館長に就任して3年目を迎えることとなります。できるだけ多くの人にねいの里を訪れてほしいとの思いから、昨年は一昨年にも増して、いこいの村利用者への勧誘、小学校や幼稚園などへのPR、インフォメーションカウンター付近を使ったミニ動物園、利用者に対するレクチャーなど、入園者増と利用者の満足度向上につながる様々な取り組みを行いました。

その結果、少しずつその成果を実感できるようになってきました。



来館者に対する解説のようす

たとえば、入館者数の増加です。昨年度は12月末現在で、対前年比約120%の入館者がありました。また、幼稚園、保育園の来館件数も若干増加しましたし、来園されたある幼稚園の園長から「今までねいの里に来てこのように丁寧に対応してもらったことはなかった。園児たちも喜んでいたので、また来年も来ます。」とありがたい言葉をいただきました。

館長の「できるだけ多くの人に来てもらいたい。」という思いが伝わってくる、というNPO法人代表の方の話も大変うれしかったです。

私は、昨年の着任当初から職員に対し、「お客様に対しては、リピーターになってもらうため、利用者の満足度を高める対応が必要である。」ということを強調してまいりました。昨年の実績は、まさに職員のこの気持ちが利用者に伝わったことによる成果であると考えております。

偶然にも、昨年は、オリンピック招致の最終プレゼンテーションで、滝川クリステルが日本人の「おもてなしの心」をアピールしオリンピック招致に成功いたしました。

このことは、利用者の満足度を高める施設運営にも通じる概念であると考えています。

新年度は、職員一同に「おもてなしの心」を肝に銘じ、施設運営に取り組んでまいりたいと考えています。

一方、ハード面の整備はまだまだ不十分であると認識しており、今年はリピーターの方にも楽しんでいただけるよう展示館の生き物展示の工夫、森や水辺のビオトープの充実、再生などに取り組んでいきたいと考えていますので、多くの方々からの、忌憚のないご意見やご要望を下さるようお願い申し上げます。

今年もどうぞよろしくお願いたします。



親子遠足でにぎわう館内

春の七草



セリ：競り勝つ
 ナズナ：けがれを除く
 ゴギョウ：仏のからだ
 ハコベラ：繁栄がはびこる
 ホトケノザ：仏が安座する
 スズナ：神をよぶ鐘
 スズシロ：汚れない純白

昔の中国では正月1日に鳥、2日に狗(犬)、3日に羊、4日に猪(豚)、5日に牛、6日には馬の日としてその日は獣畜を殺さないようにしました。(占いに使った説もあります。)そして7日は人の日で五節句の一つ「人日の節句」として人を大事にする日でした。その日に新芽の芽吹く七草を食べて邪気を祓い一年間の無病息災を願ったそうです。

日本では、平安時代に伝わり汁で食べていましたが、江戸時代にお粥として定着したそうです。



ねいの里行事案内

(ねいの里ホームページで活動紹介しています。)

- 1月4日(土)～6日(月) 9:00～17:00 (初日のみ10:00～)
- 「春の七草」頒布会 場所 ねいの里
- 2月1日(土) 9:30～12:00
- カンジキハイク 場所ねいの里 (生き物ふれあい自然塾主催)
- 2月16日(日) 場所 ねいの里展示館集合
冬の生きもの観察と動物の恵みに感謝 9:30～12:00
- 3月2日(日) 9:30～12:00
巣箱を作ろう 場所 野鳥の園
- 3月16日(日) 9:30～13:00
春一番の生き物観察・ねいの里展示館集合 (生き物ふれあい自然塾主催)
参加希望者はねいの里までお申し込み下さい。

■ 特別展示

12月9日～1月19日 春の七草実物展
 11月27日～3月31日 ネイチャーフォト展

■ お願い ■

- 「生き物ふれあい自然塾の会」会員募集中
皆さんのお知り合いで、ねいの里をよくご利用される方がおられましたら、自然塾の会への入会をお勧め下さい。会員の方にはねいの里会報「ふくろう通信」をお送りします。
- 会員の駐車場利用について
会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用来ます。



発行 富山県自然博物園ねいの里館長 富永 宣宏
 〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1
 Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
 ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>

私のジュニアナチュラリスト活動

里っこ山っこにっこにこ

ジュニアナチュラリスト 竹澤 昂 さん
(富山市立興南中学校1年)

ジュニアナチュラリストになって



僕はジュニアナチュラリストになって、自然について沢山学ぶことが出来ました。ねいの里へ4年生の時に初めて行った時に沢山の種類の野鳥昆虫動物がいて、とても興奮しました。ねいの里の職員の方々は自然のことで知らないことがない位で、質問をすると絶対完璧な答えが返ってきて、とても尊敬しました。僕が一番好きだった活動はアサギマダラのマーキングです。鱗粉のない蝶を見るのは初めてだったし、触ると羽がサララップのようで、とても面白かったです。白い布を振り回すと近寄ってくるアサギマダラ特有の性質は、とても不思議でした。

僕がジュニアナチュラリストになろうと思ったきっかけは、タガメやタイコウチなどの水生昆虫を見たかったからです。ねいの里では僕が見たかった昆虫5種類のうち3種類も見ることが出来て、とても嬉しかったです。こんな楽しい活動をしているうちに1年が過ぎ認定証が授与される日が来てしまいました。嬉しい気持ちもありましたが、すこし悲しい気持ちもあり、もうこの活動に参加出来ないと思っていました。でも、館長さんから来年も来てねと言われた時はとても嬉しかったです。中1になり野球部に入って、あまり活動には参加出来ていません。しかし、まだまだ自然への興奮感動を忘れられません。また機会があれば積極的に活動に参加したいと思います。

活動のふりかえり

野鳥の園と公園街道を歩く 11月4日(振)

2013年11月4日に「野鳥の園と公園街道を歩く」に父子で参加させていただきました。当日の出発時はあいにくの曇り空でしたが、最後まで雨には降られることなく楽しい時間を過ごしました。古洞池の野鳥の園から富山県自然博物館ねいの里までの公園街道を歩きましたが、こんな自然歩道があったことに感動しました。

道中、マガモなどの野鳥、植物の詳しいお話をネイチャーガイドさんにお聞きしながら歩かせていただき驚きと発見の連続でした。また、むかご、野イチゴ、サルナシなどを食べながら進んでいったので、リフレッシュになりました。サルナシは、初めて食べましたがサルがわれを忘れて食べることからサルナシと名付けられたそうです。

最後にねいの里のレクチャールームでいただいたイモ煮汁は初めて食べましたが、牛肉のダシが良くでていて冷えていた体が温まりおいしかったです。

また参加したいと思いました。(高桜大輔・響一さん)



クリスマスリース作り 12月1日(日)



会場にはつるの土台や飾り用植物などが所狭しと並ぶ。

子供たちは直感で大胆に作り、大人は考えすぎて迷う。触っているだけで気持ち良いねっと迷いも楽しむ。スタッフの作られた「いとこ煮」と「レンコンチップ」で心も体も満たされて帰途につく。この花もリースにできるかな?と自然を見ている今日この頃である。(ナチュラリスト:和田美智子さん)

ねいの里 ホォホォニュース



アサギマダラマーキング（2013年）情報

2013年12月21日現在
富山アサギマダラ調査グループ

12年目を迎えたマーキング活動場所ですが、今年は1180頭と昨年の2倍以上となりました。捕獲数が11頭、捕獲場所も奄美市や喜界町などからの情報もありました。過去5年間の実績は次のとおりです。

回数	年	調査参加者 (登録者数)	マーキング数 (捕獲数)	県外で再捕獲されたもの	再捕獲したもの (県外で放蝶)
第8回	2009年	40名	506	4	0
第9回	2010年	38名	425	6	0
第10回	2011年	34名	1,590	30	4
第11回	2012年	28名	488	3	0
第12回	2013年	22名	1,180	11	1

今年度県外で再捕獲されたもの

	標識者	標識日	性別	マーキング場所	再捕獲地	再捕獲日	再捕獲者	移動距離(km)
1	藤條 好夫	9/14	♂	僧ヶ岳	奄美市本茶峠	11/10		1,190
2	佐伯 克美	9/14	♂	僧ヶ岳	大分県東国東群姫島		中城 信三郎	630
3	藤條 好夫	9/11	♂	僧ヶ岳	鹿児島県大島郡喜界町	12/3	福島 誠	1,180
4	薬師 正人	8/16	♂	白木峰	山口県下関市	10/26	福村 拓己	615
5	藤條 好夫	9/11	♂	僧ヶ岳	鹿児島県大島郡喜界町	10/30	福島 正子	1,180
6	薬師 正人	8/22	♂	僧ヶ岳	兵庫県宝塚市	10/13	渡辺 康之	290
7	長谷川 悟	8/16	♂	八尾町杉平	佐賀県小城市	10/21	古川 雅通	720
8	佐伯 克美	9/11	♂	僧ヶ岳	大町市鹿島槍ヶ岳	9/20	長谷川 順一	31
9	長谷川 悟	8/16	不明	八尾町杉平	大分県東国東群姫島		中城 信三郎	577
10	藤條 好夫	9/14	♂	僧ヶ岳	石川県宝達山	9/21	堀 孝治	65
11			♂		北九州市八幡西区	10/27	河野 光博	

活動のふりかえり

キノコ狩りとキノコ汁を楽しむ 10月14日（祝）
今年、キノコが少なめだと聞きましたが、いろんな種類のキノコが採れて名前も教えていただき楽しかったです。また来年も参加したいです。（藤井三起子さん）

ねいの里の薬草を知ろう 10月14日（祝）
秋晴れの午後、村上守一氏（元富山県薬用植物指導センター所長）を講師として開かれました。玄関前のオミナエシが鎮静剤になるという話からスタート、林から水辺まで巡りながら薬用という観点からみた色々な植物の話題を興味深く聴きました。新しい見方が出来て楽しい散策の時間でした。（ナチュラリスト：菅野紀子さん）